

青森県立高等学校入学者選抜に係る新制度

平成25年10月23日
青森県教育委員会

1 新制度の概要

青森県立高等学校（以下「高校」という。）における入学者の選抜は、教育の機会均等の精神にのっとり、公正かつ妥当な方法で、各高校及び学科の特色に応じ、能力・適性、意欲、努力の成果などを様々な観点から評価し、適切に選抜されることを基本に実施してきた。

この考え方のもと、現行制度の課題等の改善を図り、より適切な選抜制度とするため、これまでの前期・後期の2回に分けて実施していたものを一本化し、全募集人員を一括で募集する。なお、一本化された選抜において欠員が生じた場合は、補充するために再募集を実施する。

選抜にあたっては、一般選抜^{※注釈1}と特色化選抜^{※注釈2}をすべての高校において実施することとし、それぞれの選抜基準に照らして総合的に選抜する。

※注釈1 一般選抜とは、学力検査と調査書、面接を選抜資料の基本とし、各高校が必要に応じて作文、実技検査等を選抜資料に加える選抜。

※注釈2 特色化選抜とは、一般選抜と同じ選抜資料をもとに、各高校及び学科の特色に応じて選抜資料の配点等を一般選抜と別に定める選抜。

2 募集人員

一般選抜と特色化選抜を合わせた全募集人員を一括募集する。その際、特色化選抜の募集人員割合は、全募集人員の10～50%の範囲で、高校及び学科・コース・部（以下「学科等」^{※注釈3}という。）の特色及び地域の特性に応じて各高校が定め、あらかじめ公表するものとする。

※注釈3 学科等とは、募集人員を定めている学科・コース・部をさす。なお、「コース」とは、コースごとに募集人員を定めているもので、八戸工業高校土木建築科の土木コース及び建築コースをいう。「部」とは、定時制の課程において設置している午前部、午後部、夜間部又はⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部をいう。

3 選抜方法

選抜にあたっては、受検生全員を一般選抜と特色化選抜の対象とし、一般選抜及び特色化選抜の選抜順序等については各高校が定め、あらかじめ公表するものとする。

一般選抜は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科（以下「5教科」という。）の学力検査と調査書、面接を選抜資料の基本とし、各高校が必要に応じて作文、実技検査等を選抜資料に加えて総合的に選抜する。

特色化選抜は、一般選抜と同じ選抜資料をもとに、受検生のもつ多様な能力・適性、意欲等を適切に評価するため、各高校及び学科等の特色に応じて選抜資料の配点等を一般選抜と別に定めて総合的に選抜する。

4 調査書の特別活動等の点数化

調査書の特別活動等の点数化については、以下のとおりとし、点数化する場合はあらかじめ公表するものとする。

- (1) 特別活動（学級活動、生徒会活動、学校行事）及び部活動等については、活動状況を記述することとし、点数化については各高校で定める。
- (2) その他の事項については、点数化しないが、検定等資格取得（英語・数学・珠算・武道等）、ボランティア活動の取組状況については記述することが望ましい。

5 選抜日程

(1) 選抜検査実施日

3月上旬に、1日の日程で実施する。（期日については、3月8日以降を目処に関係者間で日程調整を図る。）

(2) 学力検査時間

5教科について、各教科別に5時限で実施する。

<日程例>

- | | | | | | |
|------|--------|-------|-------|----|--------------|
| 第1時限 | 8：45～ | 9：35 | (50分) | 国語 | (放送による検査を含む) |
| 第2時限 | 9：50～ | 10：40 | (50分) | 英語 | (放送による検査を含む) |
| 第3時限 | 10：55～ | 11：40 | (45分) | 数学 | |
| 第4時限 | 12：25～ | 13：10 | (45分) | 社会 | |
| 第5時限 | 13：25～ | 14：10 | (45分) | 理科 | |

(3) その他

学力検査終了後、面接を実施する。また、各高校が必要に応じて作文、実技検査等を加えることができる。

6 合格者の発表

一般選抜と特色化選抜の区別なく、合格者として発表する。

7 欠員補充のための再募集の実施

(1) 再募集の実施

再募集は、入学者選抜の合格者数が募集人員に満たない学科等において、欠員を補充するために実施する。

(2) 選抜方法

5教科の学力検査と調査書、面接を選抜資料の基本とし、各高校が必要に応じて作文、実技検査等を選抜資料に加えて総合的に選抜する。

(3) 選抜日程

ア 選抜検査実施日

3月中旬に、1日の日程で実施する。

イ 学力検査時間

5教科をまとめた問題を50分で実施する。なお、放送による検査は実施しない。
<日程例>

9:00～9:50 (50分) 学力検査 5教科

ウ その他

学力検査終了後、面接を実施する。また、各高校が必要に応じて作文、実技検査等を加えることができる。

8 その他

(1) 選抜結果の開示

学力検査の教科別得点及び総合得点について、受検生から口頭による開示請求があった場合には、各高校において開示する。なお、再募集の学力検査の得点についても、同様に開示する。

(2) 改善される選抜制度の実施時期

平成27年度入学者選抜（平成27年3月）より実施する。（現在の中学校2年生から対象）

(参考) 青森県立高等学校入学者選抜制度に係る現行制度と新制度の対照表

※下線部は新制度により変更される箇所を示す。

項目	現行制度	新制度
受検機会	①前期選抜と後期選抜の2回実施。	①入学者選抜は <u>1回</u> 実施。 ② <u>欠員がある学校は再募集を実施。</u>
募集人員	①前期(50~90%)・後期(10%~50%)の2回に分けて募集。 ②前期と後期の募集割合は学校が定めて実施。	①入学者選抜の全募集人員を <u>一括募集。</u> ②再募集は、 <u>合格者数が募集人員に満たない学科等において、欠員を補充するために実施。</u>
学力検査	①前期選抜：5教科(各教科45~50分の5時限で実施) ②後期選抜：3教科(各教科40分の3時限で実施)	①入学者選抜：5教科(各教科45~50分の5時限で実施) ②再募集： <u>5教科(5教科まとめて50分で実施)</u>
実施時期	①前期選抜：3月上旬の1日の日程。(平成25年度入学者選抜は平成25年3月5日) ②後期選抜：3月中旬の1日の日程。(平成25年度入学者選抜は平成25年3月14日)	①入学者選抜：3月上旬の1日の日程。 <u>(3月8日以降を目処に関係者間で調整)</u> ②再募集： <u>3月中旬の1日の日程。</u>
選抜方法	①前期選抜：一般選抜枠と特色化選抜枠を設ける。選抜資料は、学力検査、調査書を基本とし、各高校が必要に応じて面接、作文、実技検査等を加える。 ②後期選抜：選抜資料は、学力検査(3教科)、調査書を基本とし、各高校が必要に応じて面接、作文、実技検査等を加える。	①入学者選抜：一般選抜と特色化選抜を実施。 <u>選抜資料は、学力検査と調査書、面接を基本とし、各高校が必要に応じて作文、実技検査等を加える。</u> ②再募集：選抜資料は、 <u>学力検査(5教科)、調査書、面接</u> を基本とし、各高校が必要に応じて作文、実技検査等を加える。
合格発表	①前期選抜：すべての高校において一般選抜枠及び特色化選抜枠の区別なく合格者を発表。 ②後期選抜：すべての高校において後期選抜を実施し、合格者を発表。	①入学者選抜：すべての高校において一般選抜及び特色化選抜の区別なく合格者を発表。 ②再募集： <u>再募集を実施した高校において合格者を発表。</u>
その他		新制度の <u>実施時期は、平成27年度入学者選抜(平成27年3月)を予定。</u> (現在の中学校2年生から対象)